

保護者各位

「自己評価のご報告」

先日はお忙しいなかアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者の方々のご意見を目にして、反省をしなくてはいけない部分もあり、真摯に受け止めて、皆様の思いに添えるように努め、丁寧な保育をして参ります。

大変遅くなりましたが集計ができましたので、「保護者アンケート結果」、「職員自己評価まとめ」、「園としての自己評価」を、ご報告申し上げます。

「保護者アンケート結果」 回収率：約65%

No.	項目	そう思う 感じる 信頼できる 満足	思わない 感じない 信頼が できない 不満	どちらとも いえない
1	当園の保育理念・保育目標について理解している	49	4	4
2	保育士はお子さんの気持ちを大切にしている 保育士に気軽に相談できる	52	0	5
3	職員の言葉遣いや態度、服装などが不適切だと 感じることもある	13	40	4
4	園内は清潔で整理された空間になっている	54	0	3
5	安全対策や感染症対策が十分になされている	49	0	8
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったと きの職員の対応は信頼できる	56	0	1
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの 状態に配慮し、工夫されたものになっている	54	0	2
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員は きちんと対応してくれている	50	1	6
9	当園におおむね満足している	55	0	2

*No.7…無回答1名

・「どちらともいえない」を選んだ方は、2択の場合どちらを選択したのだろうと考えますと、複雑な思いです。今後も引き続き対応の改善に努めます。

・昨年度No.3の回答にかなりばらつきが見られたのは、文面が混乱を招くものだからと思われ、今回は「感じる」「感じない」と少し分りやすくしたつもりでおりますが、肯定して下さるお気持ちで印をつけていると、流れで「感じる」にまるを付けることがあり得るのかもしれないと思いました。設問内容を再度考慮する必要がありそうです。ただ、実際不適切だと感じていらっしゃる方もいることを、意識してまいります。

☆以下、記述欄にいただきましたご意見ご要望です☆（ほぼ原文のまま載せさせていただきます）

<駐車場について>

・駐車場や園庭で、お子さんを遊ばせたまま話し込んでいる方を見かけます。危険だな～と感じることもありました。

・駐車場で立ち話をされている方がいて、車がなかなか止められず困ってしまうことがあります。また、お話を夢中でお子さんの手を放している方もいて、お子さんをひいてしまいそうで怖いです。駐車場では待ち合わせをしたり、お話をせずにできるだけ速やかに出入りできるようにしていただけると助かります。

・駐車場をはみ出して停めたりする人が多く、出入りするのが大変であるのでしっかりアナウンスして欲しい。
(特に4月の初め)

⇒・そもそも園の造りが、降園時遊びたくなるようであるとは思いますが、そこをたしなめていただくのは保護者の方々にお願いしたいところです。お子さんたちには、話はしています。さようならをした後は遊ばないで帰る約束はどの園でも共通です。保護者の方同士での立ち話の間に遊んでしまう場面もあるようです。お子さんが先に遊び出すのか、大人側が先に話し出すのか。事故が起きてからでは後悔しかないと考えます。ご協力をお願いします。

・車が必然のような立地のうえ大きな車の方も多いため、白線の中におさめるのは大変かもしれませんが、この点もモラルのある利用の仕方をお願いいたします。4月は人員の確保ができれば、誘導に立ちます。

<hugnote>

・写真がたくさんUPされますが、保育士の先生の負担になっていないか、あらためて心配になりました。今年の保育参加をした時、偶々先生おひとりの日にあたり、保育参加した保護者も私ひとりという状況でした。(敢えてそういうふうに組んだのか、こちらでは判断できませんが)。こどもも年長さんですので、基本的には自分たちで遊びをしていましたが、それでもやんちゃしてしまう子や注意をしないといけないことは起こります。そのかたわらで、保育士がタブレットの操作をしないといけない状況だと、本来の保育に目がとどかないのでは、と心配です。お絵描きの活動中、子ども同士の会話で気になることを言っていたりしても、そこに気付けないのではとも。写真自体は楽しく拝見しておりますが、1日3件も4件も更新があると未読ばかり増える、というのもあります。アプリの構成も見直しが可能ならば検討した方が良いでしょう。少なくとも、クラスだよりや園だよりの【正規のお知らせ】と日々の様子はタブで分けて(アイコンなどでなく)、必ず確認しないといけないもの/そうでないものの区別が自動でされている状態になっていると便利だと思います。

(例)

新着	(園だよりなど) お知らせ	(写真のページ) 今日のみんな	そのほか
----	---------------	-----------------	------

連絡帳を拡大してくださったのが、とてもありがたかったです。行事参加を可否、人数などもハグノートでできたので、自分の記録にもなりありがたかったです。できれば×切はお知らせの内容と一致してもらえるとありがたいです。

⇒・写真につきましては、喜んでいただけたらと思います。撮ってしまいがちなので、見直しが必要だと職員会議でも話題にしました。当初は保育から目が離れることが不安要素でしたが、手順に慣れてきたこともあり、ご指摘の通り大丈夫であろうという油断が無いとはいえません。複数担任ではないクラスもあるのでいつも写真が無いのもおかしな話になってしまいます。「無理はしない」「保育優先」の捉え方はそれぞれなので、少し決まり事を作る方が良いでしょう。×切がお知らせの内容と不一致だという点、配信前にチェックをしているのですが行き届かず申し訳ありません。その他タブで分けるご意見については、同様なものが職員間でも出ており、可能かどうかを hugnote の提供先である Gakken に確認してみます。

・行事のお知らせ等 hugnote の中でも何回かに分けて通知されるので、毎回基本的な情報「日時・場所・持ち

物・集合時間」などは、常に掲載して欲しい。検索で探すのが大変。

⇒タブで分けるというご意見と通じるものがありますね。改善を考えます。

<防犯対策について>

・出入口の門扉が開けっ放しの時があるので、防犯対策が気になります。(中の扉はロックがかかっているとはいえ)

・園庭の門扉から誰でも入って来られるのでやや不安。

⇒来園者は門扉を閉め、スライドキーをかけていただくまで見送っておりますので、開けたままの例は、お子さんが外してしまいそのままの状態の場合のようです。門扉は大人の方が開け閉めをする事、スライドキーは必ずかける事をお願いいたします。先日の防犯訓練で、生活安全課の署員の方に色々助言をいただきましたが、防犯の部分は他では類を見ないくらいしっかりしているという、お褒めの言葉でした。1点だけ、乗り越えられる恐れのある門扉より、インターホンの他に門扉を通ったことが分かるようにセンサーを付けると良いとのことでしたので、現在センサー復活に向けて動いております。

<その他>

・保育参加等、「そのまま児童を連れて帰る」という条件があるので参加したくてもできない。働いているパパ、ママが参加しやすいよう「できるだけ」等、考慮して欲しい。調整ができそうならもちろん連れて帰る。

⇒かつては働くママでしたのでお気持ち良くわかります。ただ、この点は100%子どもよりです。楽しい時間を過ごした後、じゃあねでは切ない気がして、その楽しい気持ちのままデート気分でもらえろといいなと思っています。

・もっと散歩に連れて行って欲しい。職員が「誰この子」と言っていたのがすごく嫌だった。

⇒言い訳になってしまうとは思いますが、乳児クラスを安全に園外へとお連れするのはかなりの冒険であり、全員の体調や、帰り道歩けなくなるとおんぶもするので、背中が足りるかも重要な部分です。年度の後半になると大分歩けるようになり、今頑張っているところです。

「誰この子」という発言は、「なんていう名前の子?」という意味だとは思いますが、悪いイメージに聞こえますね。保育士も環境の一部だという意識をよりいっそう高めていくようにします。

・おやつや給食、個人差もあると思いますが、量が少ないと感じる事がハグノートで拝見すると多々あります。早めにお迎えに行っても帰宅後すぐお腹がすいたということがあるため。

⇒1人分のカロリーと量は年齢ごとに決まっています。そのうえでお代わりを用意しています。夕食に響かないよう考えることも必要ですし、難しいところです。でも、たくさん食べてくれるのは、嬉しいことです。

・子どもは毎日楽しく、様々な刺激を受けているようで、子どもに対しての対応は信頼しています。保護者は園の様子や常識を把握しきれていない部分も多いので、保護者への対応、案内をもう少し丁寧にしてもらえると嬉しいです。(厚着にしない→長袖シャツ1枚程度・〇時→一般的な〇時集合などでない場合、〇時以降、〇時～△時の間等・運営変更や準備が必要なもの→数週間前に案内して欲しい。月の便りに記載する場合、月半ば～にする等)

⇒わかりやすく丁寧には必須なのですが、分かっている側はななめ読みをしてしまいがちです。指摘をしていただくことであらためて気づきができます。ありがとうございます。

・写真購入のアプリが都度変わるのもどかしい。

⇒2社を利用していることをわかりづらく感じていらっしゃるということでしょうか。2年前カメラマンを変えてほしいというご希望がありました。長くお付き合いのあるところなので簡単にそういう訳にはいかず、また、行事によっては調整がつかないこともあるので、2社に増やした経緯があります。購入は自由ですのでご家庭におまかせしていますが、今後1社で良いという意見が多ければ考えます。

・1/5から箸やハンカチを持ってくるのに1/4、14:00にお知らせが配信されていて戸惑った。もう少し余裕をもった日程で教えて欲しい。皆が一斉に用意するからか、ヨークマートのしまむらや100均で品薄になったりします(笑)

⇒この件に関しまして確認をしたところ、100%園側の不手際で、年末の長いお休み前にお手紙を作ったため十分な時間があると勘違いが生じ、実際の配信は年明けの登園前だったのでこんな事態になってしまったということでした。配信も正月休みの間は避けてほしい旨のご意見が以前にあったので、本当にぎりぎりのお知らせになり、申し訳ありませんでした。

・いつも丁寧に対応して下さりありがとうございます。こちらの園に通えて良かったと感じています。一点疑問としては、髪を結ぶものについて。飾りが落ちて小さい子の誤飲にならないように禁止されるのは理解できませんが、シュシュもNGなのはなぜでしょうか。少しずつゆるくなってしまふからと以前お聞きしましたが、先生がつけているので問題ないのかなと感じております。線引きができなくなるから禁止するよりも、どう理由があつてここまでOK、ここからNG、が明確である方が子どもも納得しやすいように思いました。理由が不明確だと先生に怒られないようにやめておくという、望ましくない形になりがちで少々懸念しております。

⇒女子のおしゃれ大好き度は、大人も子どもも同じですね。以前から色々NGにしているわけではなく、巷に、昔とは比べ物にならないほどのものがあふれるようになったところから、可愛いものを求める熱量が上がり、同じ物を…それ以上の物を…となつてきて、一つ一つを見て判断することが難しくなってきました。また、職員の個々の判断も違つてくると、かえつて納得が出来なくなるとも思い、髪ゴムはシンプルで飾りがなくちぎれにくい物、洋服もスパンコールやビーズなどNGとさせていただいた経緯があります。スカートやチュニック、フード付きの物はメインの外遊びで危険が増すので、以前より無しとしています。職員については、シュシュに限らず大人として自分の判断で華美なものを追い求める事は無いとして、アクセサリーやまつ毛、爪関係以外は禁止とはしていません。ひな祭り集会の日は思い切りおしゃれをしていただければと思います。

・毎日温かく保育していただき感謝しています。ただ、聞いたことが先生によって違つていたり、伝えたことが伝わっていないことがあり、何度も確認されることがありました。家族間でも保育園から言われたことは共有しますので、園内でも共有していただけたらありがたいです。連絡の仕方についても混乱することが多かつたのでやり方を一本化していただきたいです。

⇒園側の伝達の不備は年間いくつか発生しており、本当に反省点のひとつです。お願いばかりしているのに申し訳ありません。連絡の仕方の一本化については、ハグノートなのか書面なのかということでしたら、書面でなくてはならないもの以外は、極力ハグノートで行うようにしてまいります。

・ルールが大事なのは理解できるが(集団生活なので)ルール遵守についてよく注意されて頻度も多く、げんなりする。親が気持ちよく通えることも少しは大事にしてもらえませんか。

⇒集団ということをご理解いただいた上での強いお怒りなので、どの部分でどう嫌な思いをされたのか非常に心配です。傷つくような言い方をしたことが原因の一つとしたら、申し訳ないことです。ただルールを守っていただいている方も多数いらっしゃいますし、ルールのあることで安心というご意見もいただいておりますので、やはり確認はさせていただくようになります。お話の仕方を十分配慮するようにいたします。

☆其他のご意見☆（ほぼ原文のままですが、個人が限定されてしまうものは控えさせていただきました）

・今年も1年大変お世話になりました。1年で子どもができることが格段に増えて成長を感じます。工作が好きで、自由時間にも車などの乗り物を中心に色々作って楽しんでいる様子です。材料の消費率もうちの子が高いのではと、危惧しております。作り方にも工夫があるので、先生方からアドバイスなどもらっているのでしょうか。先生方もとても褒めてくださるので、本人も工作には自信があるみたいです。更に興味もでて本人にも良い循環になっていると思います。発表会でも始めは乗り気でなかったと、想像に難くない様子なのですが、褒められたのをきっかけに本人が積極的に参加するようになったと聞いて安心しました。子どもにあわせて関り方や取り組み方を工夫して下さったおかげだと思っております。ありがとうございました。

・いつも保育していただきありがとうございます。乳児なので感染対策をするのはなかなか大変だと思います。マスク着用が難しいなかで、大きな感染になっていないのはすごいと思います。色々な事を覚え体験して楽しく登園させていただいています。今年もよろしくお願いします。

・子どものちょっとした変化に気づいてくれてさすがだなあと感じます。遊びや取り組みの内容も豊富で、こちらの保育園に入れて正解だったと思う。送迎は大変ですが（笑）。

・担任の先生が2人いたので、親も子どもも何かあっても安心感がありました。

・年々保護者との意見交換を重ねて、より良くなっているのを感じます。お互い忙しい中たくさん工夫していただいているなど感謝しています。いつもありがとうございます。

・お昼から登園の日に、活動外のお昼寝の姿の写真をアップしていただきありがとうございました。うれしかったです。泣くこともなく、登園をしぶることもなく、ノリノリで教室に入る姿や、すぐに先生のヒザに座る姿を見て、信頼関係ができてるんだなあと安心しています。本当にいつもありがとうございます。

・いつも楽しそうに登園していく息子を見て嬉しく思います。いろいろな経験をさせていただいているようで、出来ることがどんどん増えています。ありがとうございます。

・担任の先生はいつも子どものことをしっかり見てくれているのをお迎えのときの話でとても感じます。ちょっとした気遣いや子どもの小さな変化にも気づき、対応してくれるので安心して預ける事ができています。いつもありがとうございます。

・様々な事がルール化されていて安心感があります。その上で柔軟に対応もして下さいます。信頼できる園です。

・お忙しい中、いつも丁寧な安心できる保育をありがとうございます。毎日のちょっとした報告「〇〇をしました、できましたよ、食べれましたよ」など、話してくれることが親としては嬉しいです。ちょっとしたお声掛けありがとうございます。日々成長し毎日楽しく園に通えているのも、先生方だけでなく栄養士さんや事務の方、全てに感謝します。

・大変お世話になっております。こと細かに子どもを見て下さっていることをとても感じます。

・のびのびと生活できていると感じます。担任の先生も“あたり”だったなと思います。来年度も同じ先生を希

望みます。いつもありがとうございます。

・毎日お忙しい中、丁寧に見てくださる先生方なので安心して預けることができます。ありがとうございます！季節や行事を大切に下さるのが、保育や給食メニュー、壁面等の製作で感じられるのも嬉しいです。子どもいつも楽しく見えています。優しく明るいアットホームな先生方にいつも感謝ばかりです。

・親子共々、毎日楽しくかよわせていただいております。今後ともよろしく願いいたします。

・いつも温かく見守っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです！

・いつもありがとうございます。

・お迎えに行くとももっと保育園で遊びたかったと言うほど、楽しく通っています。有難うございます。

・いつも成長や変化を見守って下さり、ありがとうございます。子どもの自我の強さなども温かく見守って下さるだけでなく、保育士ならではの視点で、大切な事、と伝えて頂けてとても安心させてもらっています。ひょうきんさも段々出せるようになってきて、より楽しく通って過ごさせてもらえることに感謝です。

・上が小学校に入り、上履きの汚れを見て、保育園がどれだけ清潔だったのか実感しました。「今日のお給食おいしかった！おうちでも作って!!」と言われることがよくあります。作っても味が違うのかあまり食べないことが多いですが、いつもおいしい食事をありがとうございます。考えるより先に動く、ヒヤッとする行動もよくあると思いますが、温かく見守っていただきありがとうございます。

・なるべく外遊びをさせてくださったり、季節を感じさせる制作をしてくださったりと、日々の過ごし方に工夫があり、本当に良い園、先生方の中で子どもが過ごす事が出来ていると感じています。ありがとうございます。

・いつも子どもたちを見守っていただき、安心・安全な保育を行って頂いてありがとうございます。信頼できる先生方のおかげで、子どもも日々楽しく保育園生活が送れています。自然を感じられる行事や、季節の行事、子どもが楽しめる行事を日々沢山考えてくださり、家庭ではなかなか出来ないことを先生、お友達と経験させて頂いているなと感じます。うさぎぐみから始まった保育園生活も残り2か月半…。あっという間の日々でしたが沢山の成長が詰まった6年間。先生方本当にありがとうございます。

・あと少しで卒園と思うとさびしいです。様々な行事があり、日々の過ごし方にも工夫があり、桜山保育園で良かった！と感じています。祖父母が参加できる行事は、祖父母の楽しみになっているようなので、大変だと思いますが、継続を希望します！子どもが保育園大好きです。先生方のお陰です。本当にありがとうございます!!

☆ 「職員自己評価まとめ」 ☆

常勤職員に実施した自己評価のまとめです。今年度も7項目について、各自が一年を振り返り、自己評価を行いました。

子どもの最善の利益を考慮する（声かけ・言葉遣いなどを含む）

* 子どもたちが安心した安定した園生活を送り、主体的に行動できるよう前向きな言葉かけを心掛け関わった。

* 何事においても無理強いや強要はしないが、その子にとって知らせておく必要のある良いこと、良くないことについては一貫性を持って伝えられるように努めていった。

* ゆっくりとわかりやすく話をすることで子どもたちが安心して過ごし、言葉の理解向上への導きになった。

* 個々の気持ちを受け止め丁寧に接していくことを心がけた。各年齢に合った伝え方を意識した。

* できないことよりできたこと自己肯定感が高まるようなポジティブな声かけを心がけている。また「どうしたらよいか」「どう思う」と子どもが考えられる言葉かけを心がけている。

- *落ち着いた状況の中では注意深く行えていると思いますが、余裕のない中でも出来るようにならないといけないと思います。振り返りどうだったのだろうかと思省の日々です。
- *子どもの気持ちをくみとり寄り添いながら関わること、真摯に受け止め向き合うこと、又、大人都合にならないよう子どもにとって最良かをクラス担任で話し合いながら保育をしていった。
- *反省点として、保育士同士のやり取りの話し方や言葉遣いが正しくない時もあったので今後気を付けていく。

子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場を提供する

- *子どもの甘えやこだわりなどの思いを受け止め、安心して園生活が送れるよう見守り、1対1での関りを大切にしていた。
- *月に1回の安全点検や、掃除をしている時に危険なものが無いか確認し、安全な場となるよう努めました。
- *安心して過ごせよう、時には1人になれる場所を提供したり、心地よい雰囲気づくりを心がけた。
- *あわただしくなってしまう時も多いが、居心地が良いと思えるよう、安心して過ごすことができるようにはどうしたら良いか考え提供していった。
- *子どもの主体的な活動を大切にする。その時々や年齢に合った体験ができるよう生活や遊びを楽しめるようにしていく。
- *1人ひとりが納得して過ごすことが出来る日々を目指し、努力はしようと思っていますが、難しいと感じることの方が多く、力不足を感じています。
- *子どもたちにとって一番安心できる場所、人となるよう心掛けた。クラス全員が毎日元気に登園でき、笑顔にあふれた1年になれたことはとても嬉しいです。
- *乳児を担当している中で、怪我や事故を意識して環境づくりを行った。その危険を感じて、どのように回避するか、クッション材を設置する等クラスで話し合った。

一人ひとりに応じた関わりかたや配慮をする

- *1人ひとりの成長段階に合わせて援助をし、小さな成長を認めながら丁寧に関わっていった。
- *特性や発達を認め、その子に応じた関りが十分に持てるよう職員間で連携を取れるようにしていった。
- *1人1人と対する中で難しさも感じたが、受け止め接していった。
- *個々の違いにより添った保育を意識しているつもりでも、年度末になり見過ごしてしまっていたことがあったように感じます。
- *甘えが見られる児には、おんぶやスキンシップで安心感を感じられるようにしたり、拒否をしている児にはじっくりと話をして児が納得した気持ちを持てるようにした。
- *1人ひとりの成長に合わせて個別の配慮をしたり、自分で最後まで取り組み自信が積み重なっていくよう関わっていった。特に強みをのばしていけるよう働きかけている。
- *発達や成長に合わせて、保育を行った。乳児だったので、特に個々に合わせた関りをしたが、どの子どもに対しても同じことだと改めて感じた。
- *子どもの気持ちを一番に大事に無理強いをしないように関わった。

養護と教育が一体となった保育を展開する

- *生活習慣の自立に向けて子どもたちが戸惑うことなく自信を持って行動できるよう援助をし、言葉のやりとりを通して自立心を養えるよう関わっていった。
- *もっとできたこともあったと思うが、取り組んでいこうとはした。
- *ピアノが苦手なため音楽を取り入れる機会が少なく、音楽に触れる機会をうばってしまっていたと思います。手元ばかり見てしまい歌う楽しさを伝えられず残念です。
- *安全な環境づくりに努める中で、1人1人の特性を見極め、参加しやすい保育を心がけ、無理強いをせず、自分からやりたいという感情がめばえ、様々な遊びにチャレンジし成長していけるように進めていった。
- *愛着や信頼関係を築き、保育士が安全基地となり様々な興味関心が広がるよう心掛けた。
- *1人ひとりの関りを大切にすると共に友達との関わりが楽しく、一緒にやり遂げることで達成感を感じられるよう関わっていった。
- *子どもたちの成長に合わせて、身支度や友だちとのやりとり、やっては危険なことなど、その都度伝えていった。しかし年齢もあるので、過度になりすぎない様気を付けた。

人的環境・物的環境・空間・自然や社会現象など工夫する

- *保育室は常に清潔な状態を保ち、季節感を感じられるよう壁面装飾や制作を行っていった。
- *人的環境がとても重要であることを意識しながら戸外遊びでは自然に触れる機会を増やし、又、年齢に応じた遊びが展開できるよう設定していった。
- *子どもの興味や関心に応じた手作りの玩具等を年間を通して用意した。
- *子どもたちからの意見やアイデアを聞きながら共に楽しみながら、取り組むことができたと思う。
- *1年間の子どもたちの成長を感じられ、経験を積み重ねられたことが何より良かったと思います。栽培にもう少し力を入れたかったと思います。
- *いろいろな素材に触れたり、色々な手法を知り自分で工夫して取り組めるよう、働き掛けていった。
- *桜山保育園は他園にはない自然の中の保育園なので、身近な自然に存分に触れ楽しめるようにする。山登りや、畑で植物や野菜を育てて次は食育につながるよう工夫していく。
- *保育園の良いところとして、たくさんの大人や友だちがいること。たくさんの人に触れる経験を通し、愛される存在と感じられる働きかけができていたらと思う。
- *保育の中で、どのように工夫すれば安全に楽しめるか、保育士の配置を工夫しながら考慮した。保育活動内容を担任同士で確認し合い、取り組んだが、あいまいになってしまうことがあり反省。
- *遊びがマンネリ化しないように色々な玩具を用意した。

保護者・家庭との緊密な連携を持ち支援する

- *送迎の時間では1日の様子や成長、家での過ごし方などコミュニケーションを積極的に取り、信頼関係を築けるよう働きかけ家庭と園とが連携して児の成長を見守っていかれるよう配慮した。
- *連絡帳は個々に応じた内容を毎日記入し、その日の様子を伝えた。又、不安や悩みなどに寄り添う姿勢を示し、困った時だけではない、日常的な交流を続けた。

- *丁寧、慎重に、信頼関係を築いていくことの大切さを学ばせていただいた。
- *保護者の皆様には、いつも支えて頂き、協力して頂き、感謝の気持ちが大きいです。子どもたちの成長を見ていて、保護者の方々から学ぶことが多くありました。
- *就学に向け、家庭と園とで連携していけるよう心掛けていった。
- *緊密な連携とまではいっていない。どこまで支援ができたのか、至らない事も多かったと思う。保護者にお願いをすることも多く、相手の方がイヤな気分にならないよう、配慮して接している。

資質向上を考え研修を受ける

◎神奈川県保育エキスパートキャリアアップ研修◎法人内施設間交流研修◎逗子市主催「子どもの育ちを支える 幼児教育・保育講座（子どもたちにどう伝える？性について）」◎栄養士研修◎事務担当者研修◎ハラスメント防止研修◎カスタマーハラスメント研修◎園内研修「第三者評価」「AED講習」「嘔吐処理法」等を受講しました。

- *研修を受ける機会は少なく残念であった。来年度は研修で多くの知識を取り入れ保育に活かしていきたい。
- *園内研修、キャリアアップ研修（幼児教育）逗子市の研修（子どもたちにどう伝える？性について）その他、日々の保育で必要なことを書籍やネットなどによる情報ツールを用いて自身で学んだ。
- *保育現場での課題、解決方法を学びました。
- *研修を受け日々の保育の見直しや意識の変化を生むことが出来ました。
- *食育アレルギー対応の研修を受講。保育の質の向上へと役立てていきたい。
- *管理職員キャリアパス対応生涯研修課程、キャリアアップ「保健衛生・安全対策」研修に参加、日ごろの保育の見直しとなった。
- *法人内新任研修に行き、保育の仕方や心肺蘇生などを学んだ。
- *忙しい中でも研修を受けさせていただき、現場の保育とは違う視点や学びを得ることができた。

☆「園としての自己評価」☆

R7年度の目標として、～四季の中での保育を見直し、どこまでできるかじぶんへの挑戦～、と挙げました。

クラスだけでは無理かもしれないことが、他クラスと合同ならできる！例えば少し遠出の散歩に行くには、大人の手を増やすだけでなく、大きい子に手を引いてもらえば歩ける！と、クラス混合の活動が生き生きしてきて、去年までなんとなく保育が小さくなって活動が狭まっている気がしていたけれど、どうすればできるかを考えて動き出せた1年になったと思います。

R8年度、「あゆみを止めずに楽しい保育、大きな保育」をして欲しいと願います。そいて現場だけが頑張るのではなく、働きやすい環境も整えていけるよう、総務も一緒に進んでまいります。

忙しい毎日、アンケートに時間をかけて頂いたことに、感謝いたします。
 たくさんのご意見、ご要望、そして身に余るような嬉しいお気持ちを受け取りました。
 職員一同励みにしてまいります。

～今後もどうぞよろしく願いいたします～